

CLOSE UP INTERVIEW

GGR

グレンギャラリー × グレン・ロス

演出 青山真治

Q

Vol.32 2011春号
(財)北九州芸術文化振興財団

Mitsugoro Bando
Kanji Ishimaru



北九州芸術劇場 **CLOSE UP INTERVIEW**
GGR グレンギャラリー・グレン・ロス
演出 青山真治
CLOSE UP INTERVIEW
イキウメ「散歩する侵略者」
主宰 前川知大
Stage Preview
ツシム meets 北九州 vol.6
ままが「わが星」
北九州芸術劇場プロデュース市民参加企画
合唱物語「わたしの青い鳥2011」
ドラマストラック
スキャンさんのやき ほか

響ホール **CLOSE UP INTERVIEW**
別府アルゲリッチ音楽祭 in 北九州
マルタ・アルゲリッチと仲間たち
〜紡ぎ出す至高の調べ〜
CLOSE UP STAGE
響ホールフェスティバル2011

松原勝也 プロデュース
2011響シリーズ第1弾
×
神尾真由子
Stage Preview
Concert for KIDS
〜オチからスタート〜
林美智子 90分の「ジ」! ほか

CLOSE UP STAGE

響ホールフェスティバル2011 ×
松原勝也 プロデュース

松原勝也

× 渡辺香津美 etc...



Katsuya Matsubara



Kazumi Watanabe



GGR
グレンギャリー・グレン・ロス
6月22日(木) 14:00
◎北九州芸術劇場・中劇場
※詳しくはP09をご覧ください。



Kenji Ishimaru

Glengary
Glen Ross
by
David Mamet



Mitsugoro Bandō

CLOSE UP INTERVIEW

GGR

グレンギャリー × グレン・ロス

演出 青山真治

青山 真治 ● AOYAMA SHINJI

1964年福岡県北九州市出身。1996年映画デビュー作『Helpless』がトロント、ウィーン、トリノなど多くの国際映画祭に出品。00年、『EUREKA ユリイカ』で、第53回カンヌ国際映画祭コンペティション部門に招待され大変な話題を呼び、国際批評家連盟賞とエキュメニク賞をW受賞。更にベルギー王立フィルムアーカイブより『ルイス・ブニュエル黄金時代賞』を獲得し国際舞台に名を轟かせた。その後自ら小説化した『ユリイカ EUREKA』で、三島由紀夫賞を受賞。翌01年の『月の砂漠』では二年連続でカンヌ映画祭コンペ部門に招待され、02年のベルリン国際映画祭には『名前のない森』を出品。一方で、ミュージシャンに関するドキュメンタリーにも異才を発揮し、『June 12, 1998』(00)、『PHEW Video』(01)など表現の幅を広げている。05年の『エリ・エリ・レマ・サバクタニ』がカンヌ映画祭“ある視点”部門へ、翌06年『こおろぎ』、07年『サッドヴァケーション』とヴェネチア映画祭オリゾンティ部門に二年連続で招待されるなど、日本が誇る国際的映画監督。4年ぶりの長編最新作『東京公園』(出演:三浦春馬、榮倉奈々、小西真奈美、井川遥 / 配給:シヨウゲート)が6月18日より全国ロードショーとなる。今回初の舞台演出に挑む。

青山 あまり舞台を観に行く方ではなかったんですが、妻(とよた真帆)が舞台上に立つようになって、誘われて蛭川幸雄さんのシェイクスピアシリーズを観に行きまして。「あ、自分は今こういうことがやりたいみたいだ」と閃く瞬間があったんです。それからですね、演劇という分野に憑かれたように気持ちが盛り上がっていったのは。
惹かれた要因の一つは、言葉、台詞ですね。俳優の身体や声、あるいは彼らが語る台詞と、演出家の間に「つかみ合い」のような作業があるということ。主に精神的なつかみ合い、なんですけどね。必ずしも熱っぽいだけではなく、とてもクールだったり、脳内と脳内の格闘だったり。映画の場合は、必ず僕と俳優の間に camera がある。最初はその camera を介して付き合うことが面白くて映画というジャンルに没入していったんですが、演劇の場合は camera 抜きで、というより自分が camera になるというか、あるいは camera を自分の中に装填して俳優と接するというか。ダイレクトに俳優とつかみ合いながら荒波にもまれるような感じで何かを生み出して、そんな作業に非常に興味を持つたんです。なので、今回の話が決まっちゃからは、他人様の舞台を観に行っても「自分ならこうする」とか「ストップ、ストップ!今のところ、そうじゃなくこうして」とか喉まで出かかっちゃ(笑)。そんな風なので、映画の現場でも俳優との関わり方が以前よりグッと深まって、どこか演劇的になってるかもしれない。演劇との出会いによって、映画の作り方のものが変わってしまったんです。これは、かなり大きな変化ですね。

青山監督にとって舞台とは?

青山 リーマンショック以降、日本もその影響を受けて大不況に陥った。そういう時代にまさにいつたりフィットした物語だと思っんです。ギリギリの崖っぷちでしごきを削りあう、あるいは潰れていくかもしれない「働く男たち」のえげつないほどの駆け引きが描かれていて。実は映画を見た時、「こういう題材はいつかやってみたい」と思ってたんです。ジエームズ・フォリーというとても好きな監督の作品だったし。その時は、まさか演劇でやると思っていました(笑)。映画でやってみたいと思っただけで、演劇でやるには、頭の中をものすごく切り替えないといけないんですが、頭の中ですうと考えて来た「あんな感じ」というのを、舞台の上というまったく別のカタチですが表現できる。これはやはり嬉しいですね。そもそもベクタクルな要素は何も無く、すべてが俳優同士のやり取り、ぶつかり合いで構成された作品。その中に僕も参加していく作り方になると思っんです。

「グレンギャリー・グレン・ロス」について

青山 リーマンショック以降、日本もその影響を受けて大不況に陥った。そういう時代にまさにいつたりフィットした物語だと思っんです。ギリギリの崖っぷちでしごきを削りあう、あるいは潰れていくかもしれない「働く男たち」のえげつないほどの駆け引きが描かれていて。実は映画を見た時、「こういう題材はいつかやってみたい」と思ってたんです。ジエームズ・フォリーというとても好きな監督の作品だったし。その時は、まさか演劇でやると思っていました(笑)。映画でやってみたいと思っただけで、演劇でやるには、頭の中をものすごく切り替えないといけないんですが、頭の中ですうと考えて来た「あんな感じ」というのを、舞台の上というまったく別のカタチですが表現できる。これはやはり嬉しいですね。そもそもベクタクルな要素は何も無く、すべてが俳優同士のやり取り、ぶつかり合いで構成された作品。その中に僕も参加していく作り方になると思っんです。

北九州に生まれ育って

青山 生まれ育ったのは、すでに五市が合併した時代。門司に住んでたんですが、小倉の街に出て行って、小倉や若松、戸畑、八幡の友だちとバンドやら何やら方を、いろんなことをやりました。やがて東京に出て、さらに世界のあちこちに出かけていくようになるんですけど、門司にいた頃から常に「越境していく」という気持ちがあったんです。「越境していく」とは、やはり一種のカオス状態の中に入っていくということ。僕の行動や本質の根っこは、そういう部分から来ていると思っんです。今回のように自分を含めいろんな分野から来た人たちがむき出してぶつかり合う舞台というのは、それそのものが北九州のようだと感じられます。北九州で生きるということは、僕にとってはある種の混沌の中で勝ち抜いていくサバイバルゲームのようなもの。それを舞台の上で、俳優さんたちと一緒をやってみようという感じですね。

北九州市門司生まれ。日本が誇る国際的映画監督であり、三島賞受賞作家でもある青山真治氏が初の舞台演出に挑む。作品は、現代アメリカを代表する劇作家デヴィッド・マメットの最高傑作「グレンギャリー・グレン・ロス」。1983年に初演後、翌年にはピューリッツァー賞に輝き、92年には映画化(邦題「摩天楼を夢見て」)もされた話題作が、青山監督の手でどんな舞台に仕立てられるのか—お話を伺った。

取材・文 / 重岡美千代
撮影 / 吉井 秀喜 (RAD STUFF)

Glengary
Glen Ross
by
David Mamet

COLUMN 1

地球侵略会議はファミレスで。

2005年に初演され、07年に再演、今回再々演となる「散歩する侵略者」。小説化やラジオドラマ化もされており、前川氏の代表作とも言える作品。

【あらすじ】

日本海に面した小さな港町。大陸に近いこの町には同盟国の大規模な基地がある。この国にとって戦略的に重要な土地だ。加瀬真治は、地元の夏祭が終わると性格が一変していた。今までの記憶を失くし、町の徘徊を始める真治。夫を介護しなければならなくなった妻の鳴海は、新しい生活に戸惑う。

町に事件が起きる。それは老婆が息子一家を刺殺した後、自殺するという凄惨なものだった。同じ頃、海岸線では町の人々が奇妙な光を見る。それが隣国のミサイル誤射であることをテレビのニュースは伝える。凄惨な事件と、軍事的な緊張とが相まって、町には不穏な空気が流れていた。そして、真治は鳴海に告白をする…。

COLUMN 2

「イキウメ」という名の劇団。

前川氏が主宰する劇団「イキウメ」。2003年に結成。SF的な仕掛けを使って、市民生活の裏側に潜むセンス・オブ・ワンダーを描く。非日常的な、彼岸から現実を逆照射していくのがイキウメの舞台表現の特徴。主要メンバーは、浜田信也、伊勢佳世ほか俳優9名。団員オーディションは毎年行われている。

http://www.ikiume.jp/

※事前記者会見の模様はこちら

イキウメ 北九州会見

速報

前川作品の北九州公演が決定しました!!

現代能楽集「奇ッ怪 其ノ式」
構成・脚本・演出:前川知大
出演者:仲村トオル・池田成志
小松和重・山内圭哉 ほか

9月10日 11日 12日
※詳細は4月頃HPにて公開予定



イキウメ前公演「図書館の人生Vol.3食べ物連鎖」

撮影:田中亜紀



散歩する侵略者

6月12日 14:00

◎北九州芸術劇場・中劇場

※詳しくはP08をご覧ください。

前川 知大 MAEKAWA TOMOHIRO

1974年生まれ、新潟県柏崎市出身。劇作家、演出家。2003年に劇団「イキウメ」を旗揚げ。主な脚本・演出に『プランクンの踊り場』『抜け穴の会議室』『関数ドミノ』『奇ッ怪〜小泉八雲から聞いた話』『見えざるモノの生き残り』『狭き門より入れ』『表と裏と、その向こう』、短編シリーズ『図書館の人生』など。著書に小説『散歩する侵略者』、コミック原作『リビングストーン』(漫画:片岡人生)など。読売演劇大賞優秀作品賞、紀伊國屋演劇賞個人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、2011年に第14回鶴屋南北戯曲賞(『プランクンの踊り場』)、第18回読売演劇大賞優秀演出家賞を受賞。2010年、イギリス・ロンドンのロイヤルコート劇場の劇作プログラム「インターナショナル・レジデンス」に日本人として初参加。英訳した新作を同劇場のレジデンスで完成させることに挑戦した。

前川 ロンドンでの経験も含めて今、いろんな「問い」が生まれていますね。「イキウメ」も9年目に入り、「劇団って何なのか?なぜ劇団をやるのか?」

さまざまな経験をを経て36歳の今、ご自身の中で何か変わってきたことは?

今抱えている「問い」は、「劇団って何?」

さらに遡ると10代の頃には料理人を目指したこともあったとか。

前川 はい、料理は今も大好きです。暇さえあればやっていますし、忙しい時以外は基本的に自炊です。料理に没頭するのはストレス発散にもなるので。最近乾燥剤にはまっていて結構買い込んでいます(笑)。

たので、お寺巡りをしたり、お遍路を回ったり。バイクで旅をしていた頃は、よく道中のお寺で野宿させてもらったことも。そうするとたまに住職さんと話す機会があり、「何ならお堂で寝てもいいよ」と最終的に布団を敷いてくれたことも(笑)。その辺りの経験も作風に影響していると思います。

前川 一番大きな違いは、劇団員が様変わりしていること。初演時の劇団員とは年齢も個々のキャラクターも違うので、改めて俳優に合わせて脚本をリライトしています。今は事前稽古で、もう一度この作品を劇団員と共に読み解き、作品のテーマや登場人物一人一人を掘り下げている最中。台本にないシーンをエッチュード的にやりながら、登場人物を改めて構築しています。こういう作業に時間がかけられるのは、やはり劇団ならではの強みだと思います。もう一つ、再演の時にはフィクションの度合いが高かったんですが、

今回はリアリティの度合いを上げていくと意図しています。「宇宙人が侵略してくるよ」という話に、どれだけリアリティを持たせられるか。馬鹿げた話であればあるほど、リアリティを持たせるのが難しくなるので、役作りも丁寧にはしないといけないし、「概念“を扱う作品なので、そもそも概念とは何なのか。概念を掘り下げる”概念ワークショップ“のようなものをもみ込んでやっています。

前川 そうですね。ロンドンでは自分の台本を一度バラバラに解体して見直すというのをやったんですが、そのやり方は作品のさらなる可能性を探るだけでなく、俳優の演技の深みを引き出すのにもすごく効果があると思っただけです。具体的にやってみるとは異なりますが、事前稽古で俳優たちとやっているワークショップなどは、昨年のレジデンスでの経験と繋がっていますね。

前川 大学は西洋哲学専攻なんですけれどももともと仏教建築や美術が好きだったので、哲学的な背景も感じられますが、

前川 そうですね。ロンドンでは自分の台本を一度バラバラに解体して見直すというのをやったんですが、そのやり方は作品のさらなる可能性を探るだけでなく、俳優の演技の深みを引き出すのにもすごく効果があると思っただけです。具体的にやってみるとは異なりますが、事前稽古で俳優たちとやっているワークショップなどは、昨年のレジデンスでの経験と繋がっていますね。

前川 そうですね。ロンドンでは自分の台本を一度バラバラに解体して見直すというのをやったんですが、そのやり方は作品のさらなる可能性を探るだけでなく、俳優の演技の深みを引き出すのにもすごく効果があると思っただけです。具体的にやってみるとは異なりますが、事前稽古で俳優たちとやっているワークショップなどは、昨年のレジデンスでの経験と繋がっていますね。

前川 そうですね。ロンドンでは自分の台本を一度バラバラに解体して見直すというのをやったんですが、そのやり方は作品のさらなる可能性を探るだけでなく、俳優の演技の深みを引き出すのにもすごく効果があると思っただけです。具体的にやってみるとは異なりますが、事前稽古で俳優たちとやっているワークショップなどは、昨年のレジデンスでの経験と繋がっていますね。



CLOSE UP INTERVIEW 2
イキウメ「散歩する侵略者」
主宰 前川知大

新しいトピックスには事欠かない。昨年7月、ロンドンの名門ロイヤルコート劇場の若手劇作家プログラムに日本人として初参加。今年1月には、読売演劇大賞優秀演出家賞、鶴屋南北戯曲賞を受賞した前川知大氏。今最も注目される若手演出家率いる劇団「イキウメ」が、代表作「散歩する侵略者」を引っさげて北九州に初上陸する。

取材・文/重岡美千代 撮影/吉井 秀喜 (RAD STUFF)

人間を人間たらしめるものは何なのか?

再々演となる今回の作品についてお伺いします。

前川 主人公はある田舎の港町の夫婦。夫が3日間行方不明になり、帰ってきた時には宇宙人に身体を乗っ取られた自称・宇宙人になっているという設定。その自称・宇宙人たちが、地球人特有の「概念“を収集していく。人間が”血縁“”所有“”禁止“といった概念を奪われるとどうなるのか。また、その概念をインストールした自称・宇宙人はどうなっていくのか。さらに戦争や危機感が欠落した日常などさまざまな背景を盛り込みつつ、「人間を、人間たらしめているものは何なのか」というような投げかけをしている芝居です。

初演や再演との違いは?

前川 一番大きな違いは、劇団員が様変わりしていること。初演時の劇団員とは年齢も個々のキャラクターも違うので、改めて俳優に合わせて脚本をリライトしています。今は事前稽古で、もう一度この作品を劇団員と共に読み解き、作品のテーマや登場人物一人一人を掘り下げている最中。台本にないシーンをエッチュード的にやりながら、登場人物を改めて構築しています。こういう作業に時間がかけられるのは、やはり劇団ならではの強みだと思います。もう一つ、再演の時にはフィクションの度合いが高かったんですが、

ロンドンでの経験も作品作りに影響しています。

前川 そうですね。ロンドンでは自分の台本を一度バラバラに解体して見直すというのをやったんですが、そのやり方は作品のさらなる可能性を探るだけでなく、俳優の演技の深みを引き出すのにもすごく効果があると思っただけです。具体的にやってみるとは異なりますが、事前稽古で俳優たちとやっているワークショップなどは、昨年のレジデンスでの経験と繋がっていますね。

哲学科のご出身という点で、前川さんの作品には哲学的な背景も感じられますが、

前川 大学は西洋哲学専攻なんですけれどももともと仏教建築や美術が好きだったので、哲学的な背景も感じられますが、

GAKUGEI REPORT

エンゲキで私イキイキ、地域イキイキ
プロジェクト2年目に見えてきたモノ

取材・文 重岡美千代



戸畑区
 沢見市民センター
 9月8日～10月3日(内7日間)
夜景から感じる街の物語
 講師 福田修志(長崎県)

小倉南区
 湯川市民センター
 10月18日～10月24日(内6日間)
**バザー?フリマ?いいえフリマ演劇です?!
 想い出交換しちゃいましょう**
 講師 南波圭(東京都)

八幡東区
 枝光北市民センター
 2月7日～2月13日(内6日間)
**演劇でつなぐ
 “縁”劇ワークショップ**
 講師 多田淳之介(埼玉県)

3年プロジェクトの流れ

3年目
「観せる」
2011年度

◎1名の講師のもと、1カ所の市民センターを拠点に約3カ月かけてワークショップを行います。
◎プロのテクニカルスタッフも交え、一つの作品を創り上げるまでを経験。北九州芸術劇場の小劇場で作品を発表上演します。
★3年目からも参加できます。
募集情報は決定次第劇場HPなどで公開します。

2年目
「深める」
2010年度

◎1年目の講師の中から3名が選ばれ、北九州市内3カ所の市民センターで1週間程度のワークショップとミニ成果発表会を行いました。
◎2年目から初めて参加した人や1年目から引き続き参加した人などさまざま。幅広い年齢層の人とふれあう中での楽しさもありました。

1年目
「広げる」
2009年度

◎全国公募の中から7名の講師とプログラムを採用。2日間のワークショップを北九州市内各区分1カ所、計7カ所で行いました。
◎参加者は10歳から83歳まで。7割の方が演劇初体験。「自分の街を再発見できた」との声もありました。

地域の人々を対象とした、3年プロジェクトの演劇ワークショップ事業「エンゲキで私イキイキ、地域イキイキ」。2年目のキーワードは「深める」。昨年からのプロジェクトを取材・見学する中で見えてきた「モノ」がいくつかあった。

一つは、参加者の笑顔とイキイキの度合いである。特に、昨年に引き続き参加している人からはある種の軽やかささえ感じられた。肩の力が抜けた笑顔と「自分らしさ」を表現できる場に居るといふ安心感。今年初めて参加した人も「一週間の流れの中で次第に緩んでくる。どんな人にも心の扉が開く瞬間があり、その時何とも自然体のいい笑顔になるのだ。

異年齢の交流がある点は、地域に根ざしたワークショップの醍醐味である。今年も約1週間、共に表現活動をしたことで、さらなる「絆」が深まったのだろう。「せっかく出逢った縁だから、また集まって何かやりたい」とそんな声もあった。

最も印象深かったのは、「演劇」に対する価値観の変化である。「演劇って何?」「演劇で何がかわるの?」など、さまざまな問いを持っていたであろう参加者たちも、終わる頃にはそれぞれに答えの一端をつかんでいたようだった。

沢見市民センター(戸畑区)では、自分たちの現在の日常生活を時間の流れに沿って再現。そこに福田修志さんの演出で、過去や未来を思い描く生活を絡み合わせ、演じた参加者も驚くような一つの「街のドラマ」が仕上がっていた。

湯川市民センター(小倉南区)では、フリーマーケットに出してもいい「不要になったモノ」を持ち寄って、その「モノ」の気持ちを台詞にしたり、他の参加者と協力してミニドラマを作ったり。最後の成果発表では、観に来てくれた人々も交えて実際にモノを交換するフリーマーケットも行われたが、その交換会もが演劇のワンシーンのようだった。講師の南波圭さんは、「いつもその「場」で起きていることを大切にしたい」と語っていたが、まさにそこではいつも「演劇」が起きている。

枝光北市民センター(八幡東区)の参加者は、言葉ではなく音や声、身体の動きを使ったさまざまなコミュニケーションを体験した。日常のワンシーンの再現や手拍子だけの会話。特別な台詞が無くて、名乗り合うだけでさまざまなシーンが展開できることも学んだ。日増しに「あうんの呼吸が生まれ、言葉が無くても意思の疎通が成されていく。講師の多田淳之介さんが目指した、それぞれの参加者が自然にそこに存在している状態から生まれるドラマが実現していた。

考えてみれば、日々の生活ほどドラマチックなものはないかもしれない。何気ない毎日をただ生きているだけでも、私たちはそれぞれ自らの人生を表現する「表現者」なのだ。だからこそ、2年目もさまざまな名優が生まれ、名台詞や名シーンが生まれた。地域という日常の中で、人と演劇の絆が深まった一週間。3年目、さらに3カ月という時間の中で地域とそこに住む人々と演劇の関わりがどこまで発展するのか。今から楽しみである。

人と地域と演劇と、
絆が深まった一週間。

参加者募集

歌声で探す青い鳥。8年目の「歌のつばさ」にあなたも参加しませんか?
合唱物語「わたしの青い鳥2011」
コーラスワークショップ参加者(合唱出演者)募集



- point 1 一人でも大丈夫! 歌好きな仲間や友達が増える!
- point 2 合唱初体験や初参加でも安心! お手本CDがあります。
- point 3 譜面を持って舞台上がれるから安心。
- point 4 一流のプロが指導する丁寧なワークショップも魅力。
- point 5 幅広い年齢層の人が一緒に歌う楽しさがある。
- point 6 舞台と客席が一体となって青い鳥を探す旅に出ます。
- point 7 心を動かす歌がみんなに「元気」を与えてくれる。

合唱物語「わたしの青い鳥」ってなに?

合唱物語「わたしの青い鳥」は、メーテルリンクの不朽の名作「青い鳥」のストーリーにオリジナルの詞と曲をつけてそれを皆さんの合唱で綴っていくオリジナルの合唱スタイルです。今年で8年目を迎えることになったこの企画は、歌う事が好きな小学3年生以上の方ならどなたでも、年齢、男女は問いません。こぞってご参加ください。



日程	5月		6月						7月							
	26	27	3	4	10	11	17	18	24	25	1	2	8	9	10	
13:00~17:00				○		○		○							終日リハサレ	終日(本番)
18:00~21:00	○	○	○			○		○								

☆5月のワークショップは(木)(金)です。その他は(金)(土)です。ご注意ください。

- ◇参加資格 歌うことの好きな小学3年生以上の老若男女で全ての日程に意欲的に参加できる方
- ◇練習場所 北九州芸術劇場
- ◇合唱指導 樋本英一(指揮) 大森智子(ソプラノ・藤原歌劇団団員)
- ◇締切 5/6(金)必着
- ◇参加費 ¥3000

♪2010年のワークショップの様子はコチラから♪

合唱物語わたしの青い鳥 ブログ ウェブ検索

【お申し込み・お問い合わせ】
〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11 北九州芸術劇場 制作係(吉浦・黒崎) TEL.093-562-2530

3軒茶屋婦人会
「紅姉妹〜べにしまい〜」



数奇な運命に結ばれた三人の女。その紅い糸は、ひとりの男へとつながっていた。現代から終戦後のニューヨークへ、時計の針を戻すたびに明かされる驚愕のエピソード。篠井英介、深沢敦、大谷亮介という四十路を越えた男三人が、常識をかなぐり捨てて「女」に取組み続けるユニット「3軒茶屋婦人会」。女子高生から熟女までを熟演し、その幅広い演技力で観客を魅了し続けてきた彼らの待望の新作です。

- 5月 15日 13:00
- ◇北九州芸術劇場・中劇場
- ◇作 わかぎあふ
- ◇演出 G2&3軒茶屋婦人会
- ◇出演 篠井英介、深沢敦、大谷亮介
- ◇¥5000

残席わずか Pコード 409-295 Lコード 85515

日韓合同公演
焼肉ドラゴン【日本語字幕付】



2008年に東京・ソウルで上演されその年の演劇賞を総なめにした話題作、待望の再演! 日本の焼肉屋を舞台に、ある在日コリアンの家族を通して、日韓の現在、過去、未来を、音楽入り芝居でおかしく、そして哀しく切な描いた物語。在日コリアンである鄭義信にしか描けない世界を、日韓両国の俳優・落語家・ミュージシャンのピピン(韓国語で混ぜるの意味)キャストたちが、息の合った舞台を繰り広げます。

- 4月 16(土) 17(日) 13:00 16:00
- ◇北九州芸術劇場・中劇場
- ◇作・演出 鄭義信 ◇翻訳 川原賢柱
- ◇出演 千葉哲也、栗田麗、占部房子、若松力、幸福亭銀瓶、佐藤誓、水野あや、山田貴之、朴勝哲、申哲振、朴帥泳、金文植、高秀喜、朱仁英
- ◇一般席¥4500、ユース席(24歳以下*要身分証提示) ¥2500

チケット好評発売中 Pコード 409-294 Lコード 85514

北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画

合唱物語
「わたしの青い鳥2011」



「青い鳥」はきこりの子どもチルチルとミチルが幸せの青い鳥を探して旅に出る物語。幸せ探しの旅は歌とナレーションによる語りとインタビューによって進行します。このステージは、舞台と客席の皆さん一人一人がチルチルとミチル。さあ、今年も「わたしの青い鳥」を探そう旅が始まります。

- 7月 10日 15:00
- ◇北九州芸術劇場・中劇場
- ◇原作 メーテルリンク「青い鳥」
- ◇作曲 長生淳 ◇作詞 能祖將夫
- ◇出演 合唱/ワークショップを受けた市民の皆さん 指揮/樋本英一 ソプラノ/大森智子 ピアノ/白石光隆 ナレーション/能祖將夫
- ◇大人¥1500、子ども(3歳~中学生)¥1000
- *全席自由・当座共通 *2歳以下入場不可

チケット一般発売日5/22(日) Pコード 410-733 Lコード 86741

【提携公演】

イキウメ「散歩する侵略者」



演劇界で異彩を放ち、今もとても話題の劇団「イキウメ」が北九州に初登場! SF的な仕掛けを使い、市民生活の裏側に潜むセンス・オブ・ワンダーを描くのは作・演出の前川知大。大掛かりなビジュアルに頼ることなく、観客の想像力を喚起することで社会の盲点を突き、彼岸から現実を逆照射していくイキウメワールドにご期待ください。

- 6月 12日 14:00
- ◇北九州芸術劇場・中劇場
- ◇作・演出 前川知大
- ◇出演 浜田信也、盛隆二、岩本幸子、伊勢佳世、森下創 窪田道聡、大塚人衛、加茂杏子/安井順平
- ◇¥4000 *当日¥200増

会員先行TEL予約日4/2(出) 時間 10:00~17:00 引取期間 4/3日~4/9日 P.21へ

チケット一般発売日4/10(日) Pコード 409-304 Lコード 85522 Pコード 409-304 Lコード 85522

平成23年度 第41回北九州市ファミリー劇場
一角笛シルエット劇場

- 「ぞうのはなはなぜ長い」
ジャングルにすむ動物たちと子ゾウのゆかいな物語
- 「つのぶえのうた」
楽しさいっぱい 夢いっぱい
...童謡ファンタジー

「北九州市ファミリー劇場」は、幼稚園・保育園世代の子どもたちに向けた、北九州市主催の文化事業です。かわいらしい人形たちによって描かれる、幻想的で鮮やかな影絵の世界に、子どもたちははくぎ付け最後はマスコットのクックちゃんと一緒に、おなじみの童謡をみんなで大合唱します!



チケット一般発売日4/22(日)



- 5/24(火) 戸畑市民会館(ウェルとばた内) Pコード 409-299 Lコード 85517
- 5/25(水) 八幡市民会館 Pコード 409-300 Lコード 85518
- 5/26(木)~28日 北九州芸術劇場 Pコード 409-301 Lコード 85519
- 5/30(月) 若松市民会館 Pコード 409-302 Lコード 85520
- 5/31(火) 門司市民会館 Pコード 409-303 Lコード 85521

*いずれも10:30開演
◇子ども¥900、大人¥1100
親子¥1700(当日各¥300増)
*子ども親子の「子ども」は、3歳以上中学生以下
*2歳以下膝上観覧は無料
*幼稚園・保育園などの団体参加あり。
団体申込締切4/15(金)

晶ツドエmeets北九州vol.6
ままごと「わが星」



夜空に瞬く無数の光 今そのひとつが消えた そのことに誰も気がつかない だって夜空は広すぎるから かつて あの星には色んな人が住んでいて 幾度となく争いあって慈しみあって そして静かに滅んでいった 僕は彼らを思い出す いつか僕のことを誰かが思い出すのだろうか あの星の話をしよう そこに暮らしていた人々の話 今はもう誰も知らない話

- 5月 19(木) 20(金) 21(土) 22(日) 13:00 18:00 19:00
- ◇北九州芸術劇場・小劇場
- ◇作・演出 柴幸男 ◇音楽 三浦康嗣(□□□)
- ◇出演 青木宏幸、大柿友哉(歌劇版)、黒岩三佳(あひるなんちゃら) 斎藤淳子(中野成樹+フランケン)、永井秀樹(青年団) 中島佳子、端田新菜(青年団)、三浦俊輔
- ◇¥3000、学生(当座共通)¥1000【要学生証】

*日時指定・全席自由 *学生(大学生以下)チケットは「ままごと」のみ取扱。当日受付にて学生証の提示が必要。

チケット一般発売日3/20(日) Pコード 409-296 Lコード 85516

北九州芸術劇場チケットクラブ



北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
お申し込み・お問合せ◎北九州芸術劇場宣伝営業課TEL093-562-2520
(10名様以上でお申し込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)

*先行予約方法:チケットのお求め方法:チケットに関する問い合わせについては、21-22ページをご覧ください。万が一チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早めに。*Pコードは「チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」での予約時に必要な番号です。*特に表記のない場合、全席指定・未就学児入場不可・当日¥500増、開演は開演の30分前です。*公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。*託児あり/有料・要予約(フリーダイヤル0120-400-829、TEL093-882-5063、9:00~19:00受付) *お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしていませんのでご了承ください。*車イスでの来場をご希望の方は、事前に劇場(093-562-2655)までお問合わせください。

平成23年度公共ホール演劇ネットワーク事業
「劇団衛星のコックピット」



巨大人型ロボットの操縦室が、そのまま劇場になった完全可搬型劇場。一体となった客席は、60席限定!あたかも遊園地のパビリオンのように、観客自身がコックピット内部に入り込む、究極に凝縮された空間。そんなコックピットの中で繰り広げられる、武骨な理系達の物語とは…!?

9月 10日 11日
14:00 18:00
◇北九州芸術劇場・小劇場
◇作・演出 運行
◇出演 F.ジャパン、黒木陽子、紙本明子、首藤慎二、大下真次、運行坂口修一、浅井浩介(わっしょいハウス) 小林由実(イッパハンテナ) ほか
◇¥2500 *日時指定・公演当日に座席指定

会員先行予約日6/25(出) 時間 10:00~17:00 引取期間 6/26日~7/2(出) P.21へ
チケット一般発売日7/3(日) Pコード 410-738 Lコード 86746

スガンさんのやぎ



大人も一緒に
子どもたちの
劇場シリーズ
2011



スガンさんが可愛がっていたヤギは、ある日、自由を求めて未知の世界に飛び出した! ヤギの運命は?—フランスでは誰もが知っている童話を舞台化。美しくも毒をはらんだ舞台世界に、無垢な子ヤギがおどります!

8月 12日 13日
14:00
◇北九州芸術劇場・中劇場
◇演出 ジャン・ランペール=ヴィルド
◇出演 ジルケ・マンスホルト ◇声の出演 今井朋彦(文学座)
◇作 ジャン・ランペール=ヴィルド、ステファヌ・ブランケ
◇原作 アルフォンソ・ドーデ ◇翻訳 ときありえ(西村書店)
◇製作 カーン国立演劇センター
◇一般¥3000、中・高校生¥2000、小学生¥1000

会員先行予約日6/11(出) 時間 11:00~17:00 引取期間 6/12日~18(出) P.21へ
チケット一般発売日6/19(日) Pコード 410-737 Lコード 86745

月猫えほん音楽会2011



大人も一緒に
子どもたちの
劇場シリーズ
2011



満月の夜、都会の片隅に猫たちが集まってきました。ここは秘密の集会所。月に絵本をかざしながら、絵本の読み聞かせとジャズピアノのセッションライブ。猫のバントマイムも加わって、子どもも大人も参加する大人気のステージです。さあ、あなたも「猫道」を通して秘密の集会所に参加しませんか?

7月 28日
14:00
◇北九州芸術劇場・中劇場
◇演出 吉澤耕一 ◇企画・構成 能祖将夫
◇出演 佐山雅弘(ジャズ猫)、保田美(白猫) 本多愛也(マユ猫)、能祖将夫(読み猫)
◇大人¥2500、子ども(4歳以上中学生以下)¥1500、親子¥3500 *3歳以下入場不可

会員先行予約日6/4(出) 時間 10:00~17:00 引取期間 6/5日~6/11(出) P.21へ
チケット一般発売日6/12(日) Pコード 131-912 Lコード 86742

GGR グレンギャラリー・グレン・ロス



CLOSE INTERVIEW P.01



G…限界 G…ギリギリ R…ルール無し! 生き残りをかけた最後の賭けとは???

1983年初演、翌年のピュリッツァー賞にも輝いた現代アメリカを代表する劇作家デヴィッド・マメットの最高傑作戯曲を、北九州市出身の映画監督にして三島賞受賞作家である青山真治が演出。ハードな中に滑稽さの混じる男たちの世界をスピーディーに描きます。

会員先行TEL予約日4/9(出) 時間 10:00~17:00 引取期間 4/10日~16(出) P.21へ
チケット一般発売日4/17(日) Pコード 409-306 Lコード 85523

参加者募集

「アーティスト往来プログラム」
インターン募集

北九州芸術劇場では今年、「アーティスト往来プログラム」として4組のアーティストと学校や地域における事業を展開します。事業の実施に当たり、インターン(アーティストのアシスタントおよび聴講生)を募集します。

- ◇進行 阿部初美(演出家)、伊藤キム(ダンサー/振付家) ことぶく劇場(劇団)、山田うん(ダンサー/振付家)
- ◇日程 平成23年6月~平成24年2月(全10回)
- ◇対象 [アシスタント] 18歳~30歳程度で演劇・ダンス等の身体表現活動を行っている人。 [聴講生] 18歳~35歳程度で演劇・ダンスに関わらず表現活動を行っている または興味がある人、教育大学および教育学部の学生 ほか。
- ◇定員 5~10名
- ◇会場 市内小学校および北九州芸術劇場 ほか
- ◇締切 4/25(月)必着
- ◇申込方法 所定の応募用紙に必要事項を明記し写真を貼付の上、下記まで郵送してください。応募用紙は劇場に設置してあるチラシ及び、劇場ホームページよりダウンロードできます。(※日程や対象などの詳細は劇場ホームページをご覧ください。)

【お申し込み・お問い合わせ】
〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11 「インターン募集」係
TEL.093-562-2535 e-mail gakuji_03@kicpac.org

参加者募集

小学3~6年生のための
北九州パントマイム教室

小学3~6年生を対象にしたワークショップです。短期集中的にパントマイムを経験することで、想像することや体で表現することの喜びを感じることができます。また最終日には、保護者を観覧対象にした発表会も行います。

- ◇講師 小島屋万助(パントマイムスト) 本多愛也(パントマイムスト)
- ◇日程 8/17(水)~21(日)(全5回)
- ◇対象 小学校3~6年生 (全日程出席できること) 20名
- ◇会場 北九州芸術劇場 創造工房内・稽古場
- ◇締切 7/29(金)必着
- ◇参加費 ¥1000

【お問い合わせ】
北九州芸術劇場 制作係
TEL.093-562-2530



撮影 藤本彦

ドラムストラック
“drumstruck”



大人も一緒に
子どもたちの
劇場シリーズ
2011



「ドラムストラック」は、ジェンベなどアフリカの伝統的な打楽器によるパフォーマンスアートです。観客の一人ひとりにドラムが一個ずつ用意され、出演者たちと一緒にパフォーマンスに参加できるのが最大の魅力!もちろん、極彩色の民族衣装に身を包んだキャストの、鍛え上げられた肉体から繰り出されるドラムパフォーマンスも必見!子どもも大人も楽しめる、極上のエンターテインメントをお楽しみに!

8月 9日
14:00
◇北九州芸術劇場・中劇場
◇大人¥6500、子ども(3歳以上中学生以下)¥3500、親子ペア¥8000 *2歳以下入場不可

会員先行予約日6/11(出) 時間 10:00~17:00 引取期間 6/12日~18(出) P.21へ
チケット一般発売日6/19(日) Pコード 410-736 Lコード 86744

【提携公演】
南河内万歳一座 内藤裕敬プロデュース
「七人の部長」



私立ヤツシマ女子高校の生徒会室に集まった七人の部長。部活動予算会議が始まるが…。高校演劇コンクールで必ずどこかの演劇部が挑戦すると言われる、高校演劇界では定番となったこの作品に、関西小劇場界屈指のおっさん俳優たちが、女子高校生役を大まじめに演じます。

内藤裕敬 PROFILE
南河内万歳一座 座長。現代的演劇の基礎を土台とし、常に現代を俯瞰した作品には定評があり、劇団外での作・演出も多数。00年、OMSプロデュース「ここからは遠い国」で、読売演劇大賞 優秀演出家賞受賞。05年、本拠地となったいたしな町ミュージアムスクエア閉館後、ウルトラマーケットの演劇活用など、関西小劇場を牽引する。

7月 29日 30日
14:00 19:00
◇北九州芸術劇場・小劇場
◇作 越智俊
◇演出 内藤裕敬
◇出演 や乃えいじ(PM/飛ぶ教室)、上瀧昇一郎(空晴) 坂口修一、北村守(スクエア)、吉井希(いちびり一家) 和田亞弓、内藤裕敬(南河内万歳一座)
◇一般¥2000 学生・シニア(65歳以上)¥1500(学生・シニア*要身分証提示) *日時指定・全席自由

会員先行TEL予約日5/21(出) 時間 10:00~17:00 引取期間 5/22日~28(出) P.21へ
チケット一般発売日5/29(日) Pコード 410-734 Lコード 86743

速報

出演者募集

北九州芸術劇場リーディングセッション vol.18 マキノノゾミ 演出作品

◇7月中旬オーディション開催予定 *詳細は、追って劇場ホームページにてお知らせします。

北九州芸術劇場チケットクラブ



北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
お申し込み・お問合せ◎北九州芸術劇場宣伝営業課TEL093-562-2520 (10名様以上でお申し込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)

*先行予約方法:チケットのお求め方法:チケットに関する問い合わせについては、21-22ページをご覧ください。万チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早めに。*Pコードは「チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」での予約時に必要な番号です。*特に表記のない場合、全席指定・未就学児入場不可・当日¥500増、開演は開演の30分前です。*公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。*託児あり/有料・要予約(フリーダイヤル0120-400-829、TEL093-882-5063/9:00~19:00受付) *お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしておりませんのでご了承ください。*車イスでの来場をご希望の方は、事前に劇場(093-562-2655)までお問合わせください。



●伊藤京子(おはなし)

福岡県出身。東京芸術大学附属高等学校から東京芸術大学へ進み、在学中に日本音楽コンクール第3位入賞。フランクフルト音楽大学卒業。10年間の渡欧中、1977年ブゾーニ国際コンクール第3位入賞。巨匠シノーボリ、サヴァリッシュやアルゲリッチとの共演をはじめ、国内外での演奏活動と共に音楽プロデューサー、講演、執筆等その活動は多岐にわたっている。1994年アルゲリッチ・チェンバーミュージック・フェスティバルを長年親交のあるアルゲリッチと企画し、東京をはじめ各地で成功を取った。このことを契機に企画プロデューサーとして、アルゲリッチと共に新しい音楽文化の創造に意欲を燃やしている。クラシック音楽を通じて子ども達の育成をめざして2000年9月「おたまじゃくし基金」を設立。アルゲリッチとのピアノ・デュオCDが東芝EMIから発売され、「センセーショナルで、スタイルも色彩も完璧。奇跡のような演奏」と絶賛される。1999年から福岡県春日市ふれあい文化センター芸術文化事業コーディネーター、2001年から金刀比羅宮音楽顧問。全日本学生音楽コンクール審査員、春日市ジュニア音楽コンクールの創設に協力し、川口市ピアノ・フェスティバルでは審査委員長。北九州市市民文化賞、国際ソロプチミスト「女性栄誉賞」、新日鐵音楽賞「特別賞」及び大分合同新聞文化賞受賞。2007年3月、財団法人アルゲリッチ芸術振興財団副理事長に就任。2009年9月、北九州市文化大使に就任。2010年11月、別府市特別功労賞を受賞。

伊藤 北九州で生まれ育った私は、ふるさとの方々に有形無形さまざまな面で支えられてきました。この音楽祭を始めた当初に北九州市民文化賞をいただいたり、2009年には北九州市文化大使に任命されるなど、温かいエールをいただいたことにとても感謝しています。そのふるさとで、皆さまのご尽力で今回の「別府アルゲリッチ音楽祭 in 北九州」の開催が実現できることは本当に有

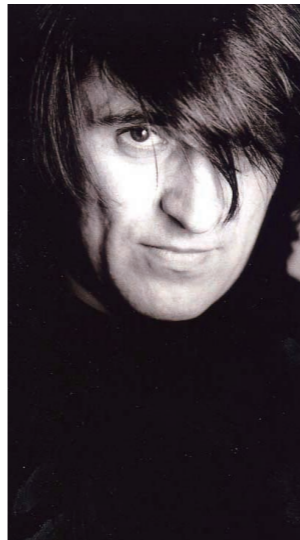


©Sato Shuzo

●清水高師(ヴァイオリン)

ふるさと北九州に、アルゲリッチの音楽と想いを伝えたい——

今年で13回目を迎える「別府アルゲリッチ音楽祭」は、その名の通りマルタ・アルゲリッチが総監督を務める音楽祭。アルゲリッチが世界のトップアーティストや学生オーケストラなどと共演するコンサートのほか、子どもたちとふれあう「ピノキオコンサート」や病院を訪問する「乗松記念コンサート」第一線で活躍する音楽家が指導する「公開マスタークラス」など、さまざまなプログラムが盛り込まれています。今回、そのメインコンサートのひとつが北九州で開催されることになりました。



●ユーリー・バシュメット(ヴァイオリン)



©Rimmaru Gotta

●マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)
アルゼンチンのブエノス・アイレス生まれ。名実共に世界最高のピアニストとしてその活動は常に世界中の音楽ファンから注目されている。神童として早くから注目を浴び、ヨーロッパに渡り1957年ブゾーニ国際ピアノ・コンクールおよびジュネーヴ国際ピアノ・コンクールで優勝。1965年ショパン国際コンクール優勝以来今日まで世界中の著名なオーケストラや指揮者、音楽祭から絶えず招きを受けている。1994年から別府ビーコンプラザ・フィルハーモニアホール名誉音楽監督に就任。1998年より「別府アルゲリッチ音楽祭」総監督を務め、アジアをはじめ世界の音楽家との共演を行っているほか、若手音楽家の育成にも力を注ぎ、自らマスタークラスで指導にあたるなど、その革新的な音楽創造への試みは日本をはじめ世界の音楽界に多大な影響を与え続けている。ヨーロッパでの数々の叙勲をはじめ日本においても2005年、(財)日本美術協会主催の「第17回高松宮殿下記念世界文化賞」「音楽部門」受賞、また、同年、別府アルゲリッチ音楽祭の功績を評価され、日本国政府より「旭日小綬章」受章。2007年3月、財団法人アルゲリッチ芸術振興財団総裁に就任。

CLOSE UP INTERVIEW

別府アルゲリッチ音楽祭 in 北九州

マルタ・アルゲリッチと仲間たち

Argerich's Meeting Point in Kitakyushu

～紡ぎ出す至高の調べ～



●ユンソン(チェロ)

クラシックファンなら誰もが注目している「別府アルゲリッチ音楽祭」。今年、メインコンサートのひとつが北九州で開催されます。世界が認めるピアノ界の女王マルタ・アルゲリッチは、自身の名を冠した音楽祭にどんな「願い」を込めているのでしょうか。彼女と親交の深い北九州出身のピアニストであり、別府アルゲリッチ音楽祭総合プロデューサーでもある伊藤京子さんにお話を伺いました。



別府アルゲリッチ音楽祭 in 北九州
マルタ・アルゲリッチと仲間たち
～紡ぎ出す至高の調べ～
5月16日(日) 19:00～
©アルモニーサンク(旧九州厚生年金会館)
北九州ソレイユホール
※詳しくはP15をご覧ください。

●キム・スーヤン(ヴァイオリン)

難しいことです。アルゲリッチという素晴らしい音楽家の演奏をお伝えすると共に、彼女の音楽祭にかける「想い」をより多くの皆さまに共感していただけるとう嬉しいですね。

正式名称は、「Argerich's Meeting Point」なんです。

音楽祭の根底に流れる「想い」を伺いました。

伊藤 実は正式名称は「Argerich's Meeting Point(アルゲリッチとの出逢いの場)」。世界やアジアの音楽家たちがアルゲリッチと出逢うことで生まれる素晴らしい演奏のことも意味していますが、アルゲリッチと私どもの出逢いや、別府の街との出逢いなどいろいろな意味も含まれています。今回は、北九州の皆さまとの出逢いですね。より多くの方々にこの出逢いを体験してほしいですし、できれば平和で幸せな出逢いになってほしいという願いも込めています。このコンサートは、「育む」「アジア」「創造と発信」という3つの目的を掲げていますが、中でも21世紀を生きる子どもたちが心豊かに暮らせる社会を作ることは、大人たちみんなの願いであり、義務でもあると考えています。子どもたちが素晴らしい音楽にふれることのできる場や音楽を志す若者たちが学ぶことのできる場を提供することで、人と未来を育んでいくことは、この音楽祭の大きなテーマです。

心豊かな人間と平和な社会を育むために——

コンサートの冒頭で、伊藤さんは「おはなし」という形で舞台上に立たれます。

伊藤 「単純に興行目的の音楽祭ではないので、どういうことに私たちが取り組んでいるのかを伝えたい」とアルゲリッチにアドバイスいただいたんです。伝えたいことは、私たちは音楽という芸術活動を、真に心豊かな人間と平和な社会を再構築するために「おはなし」という形で行っていること。100年先の未来を見据えて永続的な活動を目指していることなんです。一流の音楽をデリバリーして「良かったね、楽しかったね」と終わるのではなく、音楽という芸術が心の豊かさを育むのに役立つことを、少しでも体感してもらえたらと思っています。アルゲリッチは、「芸術は孤高のものであってはいけない。人々と共にあってはじめて意味があるのだ」と言います。彼女は、よく「寛容と連帯」という表現を使いますが「一人一人が、また国同士が寛容と連帯の心でつながることにより穏やかな社会になれば」と願っています。そういう音楽だけがなかなか伝えられないことを、最初にお話しています。

新鮮な驚きと心揺れ動く感動を良質な音楽から。

伊藤 北九州公演の聴き所を伺いました。アルゲリッチが提供してくれる



音楽は、本当に良質なものです。世界に名だたる音楽家になった今も努力し向上し続けている人なので、毎回新鮮な驚きと心が揺れ動く感動を体験していただける場になっています。今回共演するユーリー・バシュメットは、ヴァイオリン界に「ソロ(独奏)」という新しい可能性を拓いた第一人者。アルゲリッチとはお互いの音楽の良いところを融和させ、時に競いながら、素晴らしいデュオを聴かせてくれるでしょう。ベートーヴェンのピアノ四重奏曲ハ長調は、オープニングにふさわしい非常にチャリングな曲。開幕からホッと和やかな雰囲気になってもらいたい。とアルゲリッチが選曲しました。シューマンのピアノ五重奏曲変ホ長調は、誰もが元気になる華やかな曲。厳しい社会情勢の中でがんばる皆さんにエールを贈ってくれる楽曲です。このほか、アジアを代表して日本のヴァイオリニスト清水高師さん。清水さんは東京芸術大学で後進の指導にもあたっておられますが、この音楽祭の立ち上げ時から一緒に関わってくれている仲間でもあります。さらに韓国の若手ヴァイオリニストとチェリストが参加します。今回の音楽祭のテーマは、アルゼンチン出身のアルゲリッチが記念すべき70歳の誕生日を迎えるというところで「Asia meets Argentina」異文化が会おう時。異文化であっても音楽という媒体を通して一つになれる。そんなメッセージ性の高いアルゲリッチ音楽祭をぜひお楽しみください。

2011 響シリーズ第1弾 × 神尾真由子

「燦然と輝く天与の才」
「正確なテクニックと暖かいピロードの音色」など、
その演奏は世界各地で絶賛され、
将来を嘱望されているヴァイオリニスト神尾真由子。
2011 響シリーズ(※)は日本が誇る
若きヴァルトウオーゾの響ホール初登場で
華やかに開幕します。

※国内外の一流アーティストによる質の高い本格的なクラシックの演奏会

満を持して行う
無伴奏リサイタル
パガニーニの超難曲
24のカプリースに挑む!

圧倒的なパワーと表現力で
聴くものを魅了し、チャイコフ
スキー国際コンクール覇者の
タイトルに甘んじることなく
研鑽を重ね、進化し続ける神
尾真由子。そんな彼女が満を
持して挑む自身初めての無伴
奏リサイタル。

プログラムは、その悪魔的
風貌と超絶技巧でヨーロッパ
全土を震撼させた伝説のヴァ
イオリニスト、ニコロ・パガニー
ニが作曲した「無伴奏ヴァイ
オリンのための24のカプリ
ス(奇想曲)」の全曲演奏。パッ

ハの無伴奏ソナタ&バルタイ
タと並び、ヴァイオリンの表現
技法が全て凝縮されているほ
か深い音楽性も同時に求めら
れるヴァイオリニストにとつて
は難曲中の難曲。また、リスト、
シューマン、ブラームス、ラフマニ
ノフなどがこの曲集に触発さ
れた作品をつくっているなど、
クラシックの傑作中の傑作で
もある。

「パガニーニはより易しく聴
こえるように演奏することが
大切」と語るなど、確かなヴァ
ルトウオジテイと豊かな歌心、
揺るぎない集中力でこの難曲
に正面から渡り合う神尾真
由子の魂を込めた名演が九
州では響ホールだけで実現。
またとないこの機会を聞き逃
せない!

Mayuko Kamio

Profile

神尾 真由子 (ヴァイオリン)
Mayuko Kamio, violin

2007年第13回チャイコフスキー国際コンクール優勝。
新世代のヴィルトゥオーズとして世界中の注目を浴
びている。
リンカーン・センターはじめ世界各地でのリサイタル
は絶賛を博し、ニューヨーク・タイムズ紙には「正確
なテクニックとあたたかなピロードの音色で示す強
靱な表現力」と評された。
これまで日本の主要オーケストラはもとより、チューリ
ヒ・トーンハレ管、イスラエル・フィル、ロシア・ナシヨ
ナル・フィル、ボストン・ポップス、BBC響などと共演。
2010年は、イヴァン・フィッシャー指揮ブダペスト祝
祭管と日本ツアー、ズービン・メータ指揮ミュンヘン
フィルと南米ツアーを行った。今後も欧米各地での
公演が予定されている。
レコーディングではソニー・クラシカル・インターナシ
ョナルと国際専属契約を結んでおり、「パガニーニ:
24のカプリース」「チャイコフスキー:ヴァイオリン協
奏曲」等をリリースしている。
大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、
文化庁長官表彰、ホテルオークラ音楽賞はじめ数々
の賞を受賞。
使用楽器はサントリーホールディングス株式会社より
貸与された1727年製ストラディヴァリウスである。

2011 響シリーズ第1弾

神尾真由子
無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

6月26日回 16:00開演 [15:00開場]

◎会場:響ホール

◎パガニーニ/無伴奏ヴァイオリンのための24のカプリース(奇想曲) Op.1

※詳しくはP16をご覧ください。

2011.3.18現在

日程	公演	会場
2011		
5月	14 (土) 2011 響ホールへようこそ 春風亭小朝&大谷康子 「クラシック名曲の旅!」	響 ホール
	16 (月) 別府アルグリッチ音楽祭in北九州 マルタ・アルグリッチと仲間たち 〜紡ぎ出す至高の調べ〜	アルモニーサンク 北九州 ソレイユホール
6月	26 (日) 2011 響シリーズ 第1弾 神尾真由子 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル	響ホール
	2 (土) 九州交響楽団 第50回 北九州定期演奏会	アルモニーサンク 北九州 ソレイユホール
	3 (日) 第35回 北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館 大ホール
	響ホールフェスティバル2011 松原勝也プロデュース「J.S.バッハと共に〜」	
7月	6 (水) 松原勝也&渡辺香津美 デュオ・パトル 「バッハ・インプロバイズ BACH IMPROVISE! 〜即興音楽の世界!」	響ホール
	8 (金) 【特別プログラム】 サロン・コンサート	西日本 工業倶楽部
	10 (日) ファイナル・コンサート 「バッハへのオマージュ HOMAGE TO J.S.BACH」	響ホール
8月	21 (日) 2011 響ホールへようこそ Concert for KIDS 〜0才からのモーツァルト〜	響ホール
	28 (日) 北九州市ジュニアオーケストラ 第29回 定期演奏会	アルモニーサンク 北九州 ソレイユホール
9月	11 (日) 2011 響シリーズ 第2弾 林美智子 90分の「コジ」!	響ホール
	23 (金・祝) 九州交響楽団 第51回 北九州定期演奏会	響ホール
11月	27 (日) 2011 響シリーズ 第3弾 ルイサダ ピアノ・リサイタル	響ホール
	3 (土) パイプオルガンコンサート	アルモニーサンク 北九州 ソレイユホール
	4 (日) 織のまちプラスフェスタ 「侍BRASS」in響	響ホール
12月	18 (日) 2011 響ホールへようこそ アキラさんとまこと君 ふたりのオーケストラ	響ホール
	23 (金・祝) 北九州市少年少女合唱団 第37回 定期演奏会	響ホール
	24 (土) 九州交響楽団 第九の夕べ	アルモニーサンク 北九州 ソレイユホール
2012		
1月	7 (土) 九州交響楽団 2012北九州ニューイヤー コンサート	北九州 芸術劇場 大ホール
	15 (日) 2011 響ホールへようこそ 塩谷 哲 ピアノ・コンサート	響ホール
2月	5 (日) 響ホール音楽アウトリーチ事業 ガラ・コンサート2012	響ホール
	19 (日) 2011 響シリーズ 第4弾 響ホール室内合奏団コンサート	響ホール
3月	4 (日) 第35回 北九州市レディース コーラスフェスティバル	響ホール
	11 (日) 合唱組曲「北九州」演奏会	アルモニーサンク 北九州 ソレイユホール
	25 (日) インターナショナル・ ミュージック・アカデミー北九州 オープニング・コンサート	響ホール
	31 (土) 北九州市ジュニアオーケストラ 第15回 チャリティーズプリング コンサート	北九州 芸術劇場 大ホール

【お問い合わせ先】(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課
TEL:093-663-6661



響ホールフェスティバル2011
松原勝也プロデュース「J.S.バッハと共に〜」

●7月6日(日) 19:00開演 [18:00開場]
◎会場:響ホール
◎デュオ・パトル
「バッハ・インプロバイズ BACH IMPROVISE!
〜即興音楽の世界!」
◎出演:松原勝也(ヴァイオリン)・渡辺香津美(ジャズ・ギター)

●7月10日(日) 15:00開演 [14:00開場]
◎会場:響ホール
◎ファイナル・コンサート
「バッハへのオマージュ HOMAGE TO J.S.BACH」
◎出演:松原勝也(ヴァイオリン)・浜野考史(ヴァイオリン)
依田真宣(ヴァイオリン)・竹内弦(ヴァイオリン)
柳瀬省太(ヴィオラ)・伊藤慧(ヴィオラ)
伊藤文嗣(チェロ)・窪田亮(チェロ)
吉田秀(コントラバス)・浦壁信二(チェンバロ)

●7月8日(日) 14:00開演 [13:00開場]
◎会場:西日本工業倶楽部
◎サロン・コンサート
◎出演:松原勝也(ヴァイオリン)・浦壁信二(ピアノ)

※詳しくはP15をご覧ください。

パッハも心血を注いだ編
曲活動。2日目はワールド
の信奉者でもあったシトコ
ヴェツキーが弦楽合奏用に
編曲したゴルトベルク変奏
曲を、弦楽器にチェンバロを
加えたこのフェスティバル
のためだけに特別編成され
たアンサンブルでお届けする。
パッハの再発見者としても
有名なメンデルスゾーン 10
代の名作とのカップリングは
まさに「バッハへのオマージュ」
一期一会の名演をどうぞお
見逃しなく!

響ホールフェスティバル2011 ×
松原勝也 プロデュース
× 渡辺香津美 etc...

今年の響ホールフェスティバル(※)は、ヴァイオリンの名手であり、
クラシックの枠にとらわれず様々なジャンルのアーティストと共演を行うなど、
クリエイターとしても高く評価されている松原勝也を再びプロデューサーに迎え、
西洋音楽のバイブルとも言えるバッハに改めてスポットをあて、
次代につなぐ音楽の新たな可能性を探ります。

※響ホールだけのオリジナル企画公演。ここ数年は、国内トップクラスのアーティストにプロデュースを依頼し、
新規性や独創性に富んだプログラムの提供を通して、響ホールから高レベルな音楽文化を発信している

プロデューサーの松原が
今回のフェスティバルに用
意したテーマは「パッハ」。2
日間の公演に共通するテ
マ曲に、孤高のピアニスト、
グレンゲールドの独創的な
演奏でも有名なパッハの「ゴ
ルトベルク変奏曲」を設定。
「即興」や「編曲」を切り
口に、この名曲に新しい光
を差し込み、パッハの音楽
がもつ普遍性や革新性、
新たな可能性などを掘り
下げていく。

パッハ ×
ジャズ & ストリングス
「ゴルトベルク変奏曲」
に新たな光を!



Profile

松原 勝也 (ヴァイオリン) Katsuya Matsubara, violin
東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。ティボール・ヴァルガ国際コ
ンクール、クライスラー国際コンクール等で上位入賞。1989年~
99年まで新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターを務
める。パッハから現代までを俯瞰的視野でとらえた無伴奏リサイ
タルシリーズ、即興や、ジャズミュージシャンとのコラボレーション、現
代作品の初演、ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏など、多彩
な演奏活動は極めて高い評価を受けている。2001年から2010年
まで第一生命ホールで行われた若い演奏家のための「アドヴェン
ツェミナー」、響ホールフェスティバルなどをプロデュースする。第17
回中島健蔵音楽賞、第55回文化庁芸術祭新人賞受賞。静岡
AOIレジデンスフルタイムメンバー、霧島国際音楽祭講師、東京
芸術大学音楽学部准教授。

2011響シリーズ第2弾 林美智子 90分の『コジ』!



日本オペラ界を代表するメゾ・ソプラノ 林美智子のセルフプロデュースで、今最も旬な実力派揃いの豪華歌い手による、とびきり楽しいモーツァルトの名曲『コジ・ファン・トゥッテ』。ソロの Aria を全てカットし、アンサンブルのみで3時間の作品を90分にセンスよく短縮しているほか、ステージには椅子だけを設置するなど簡易な舞台装置でお届けする本格的かつ手軽な新しいホール・オペラの決定版!

9月11日(日)15:00(14:00開場) / 北九州市立響ホール

◇出演 澤畑恵美(ソプラノ)、鶴木絵里(ソプラノ)、林美智子(メゾ・ソプラノ) 望月哲也(テノール)、黒田博(バリトン)、池田直樹(バス・バリトン)、河原忠之(ピアノ)
◇モーツァルト: オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』
◆指定席¥4,000 自由席一般¥3,500 自由席学生¥2,000

ひびき音楽友の会先行 6/7(火) 10:00~
チケット一般発売 6/14(火) 10:00~

2011響シリーズ第1弾 神尾真由子 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

CLOSE STAGE P.13



チャイコフスキー国際コンクール優勝から4年。世界を代表するヴァイオリニストとしての道を歩み続ける神尾真由子が、満を持した初の無伴奏ヴァイオリン・リサイタル。プログラムは、その悪魔的風貌と超絶技巧でヨーロッパ全土を震撼させた伝説のヴァイオリニスト、ニコロ・パガニーニが作曲した「無伴奏ヴァイオリンのための24のカプリース(奇想曲)」の全曲演奏。バッハの無伴奏ソナタ&パルティータに並ぶヴァイオリン演奏技法が全て凝縮された超難曲に挑みます。

6月26日(日)16:00(15:00開場) / 北九州市立響ホール

◇出演 神尾真由子(ヴァイオリン)
◇パガニーニ: 無伴奏ヴァイオリンのための24のカプリース(奇想曲) Op.1
◆指定席¥4,000、自由席一般¥3,500、自由席学生¥2,000

チケット好評発売中 Pコード 124-932 Lコード 85365

響ホールフェスティバル2011 松原勝也プロデュース「J.S.バッハと共に〜」

CLOSE STAGE P.13



響ホールフェスティバル2011は、ヴァイオリニスト・松原勝也プロデュースで、グレン・グールド(ピアノ)の演奏でも有名なバッハの「ゴルトベルク変奏曲」を共通のテーマ曲に、ジャズギターの名手、渡辺香津美とのクロスオーバー(即興)から弦楽器の俊英たちによる究極の室内楽アンサンブル(弦楽合奏版)まで、次代につながるクラシックの可能性を追求します。

7月6日(水)19:00(18:00開場) 北九州市立響ホール 松原勝也 & 渡辺香津美 デュオ・パトル 「バッハインプロバイズ BACH IMPROVISE! ~即興音楽の世界」

◇出演 松原勝也(ヴァイオリン)、渡辺香津美(ジャズ・ギター)
◇バッハ: ゴルトベルク変奏曲テーマ
渡辺香津美: TO CHI KA
ピアノ: リベルタンゴ ほか

◆指定席¥3,500、自由席一般¥3,000、自由席学生¥1,500 ◆7/6-10セット券(前売のみ)◆指定席¥6,500、自由席¥5,500

特別プログラム 7月8日(金)14:00 サロン・コンサート(西日本工業倶楽部)
◇出演 松原勝也(ヴァイオリン)、浦壁信二(ピアノ)◆全席自由 ¥4,000 *ケーキセット付

7月10日(日)15:00(14:00開場) 北九州市立響ホール ファイナル・コンサート 「バッハへのオマージュ HOMAGE TO J.S.BACH」

◇出演 松原勝也(ヴァイオリン)、浜野考史(ヴァイオリン) 依田真直(ヴァイオリン)、竹内 弦(ヴァイオリン) 柳瀬省太(ヴァイオリン)、伊藤 慧(ヴァイオリン)、伊藤文嗣(チェロ) 窪田 亮(チェロ)、吉田 秀(コントラバス)、浦壁信二(チェンバロ)
◇バッハ(編曲シトコヴェツキ): ゴルトベルク変奏曲(弦楽合奏版)
メンデルスゾーン: 弦楽八重奏曲変奏曲 Op.20

ひびき音楽友の会先行 4/7(木) 10:00~
チケット一般発売 4/14(木) 10:00~ Pコード 132-070 Lコード 86858

2011響ホールへようこそ Concert for KIDS ~0才からのモーツァルト~



未就学児(午前の部は0才から2才向き、午後の部は3才以上向き)が親子で鑑賞できる約1時間のクラシック・コンサート。楽しいお話やリズム遊びなど、子どもたちが飽きない趣向を凝らしつつも、大人にも十分聴き応えのある演奏会。今回はオール・モーツァルト・プログラムで心地よいおなじみの名曲の数々をお届けします。

8月21日(日) 【午前の部】11:00(10:30開場) 【午後の部】14:00(13:30開場) / 北九州市立響ホール

◇出演 鷺尾麻衣(ソプラノ)、吉川健一(バリトン)、石野真穂(ピアノ)
クアルテット・モーツァルトティステン(弦楽四重奏)
◇【午前の部】0才から入場可 【午後の部】3才以上入場可
◆【午前の部】全席指定 おとな¥2,000 こども(0才~小学生)¥1,000
【午後の部】全席指定 おとな¥2,000 こども(3才~小学生)¥1,000

ひびき音楽友の会先行 5/12(木) 10:00~
チケット一般発売 5/19(木) 10:00~ Pコード 132-509 Lコード 86965

九州交響楽団 第50回 北九州定期演奏会

7月2日(土)17:00(16:00開場)

アルモニーサンク 北九州ソレイユホール(旧九州厚生年金会館)
◇出演 九州交響楽団 宮本文昭(指揮)、永野栄子(ピアノ)
◆【全席自由】一般¥3,500 学生¥1,500
*当前共通

一般発売4/5(火) 10:00~
Pコード 133-041 Lコード 87059

第35回 北九州少年少女合唱祭

歌の大好きな少年少女たちの合唱の祭典。北九州少年少女合唱連盟に加盟している10団体が一堂に会し、心を合わせて純粋な歌声と豊かなハーモニーを披露します。

7月3日(日)13:00(12:30開場) 戸畑市民会館・大ホール

◆入場無料 *全席自由 *託児なし

【お問い合わせ】 北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 TEL093-663-6661

別府アルゲリッチ音楽祭 in 北九州 マルタ・アルゲリッチと仲間たち ~紡ぎ出す至高の調べ~

CLOSE INTERVIEW P.11

北九州市文化振興計画策定記念事業 財団法人北九州市芸術文化振興財団発足10周年記念事業



別府アルゲリッチ音楽祭の総監督であり、世界が認めるピアノ界の女王マルタ・アルゲリッチと仲間たちによる室内楽コンサート。

5月16日(月)19:00(18:00開場) / アルモニーサンク 北九州ソレイユホール(旧九州厚生年金会館)

◇出演 マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)、ユーリー・バシュメット(ヴァイオリン)、清水高師(ヴァイオリン) キム・スーヤン(ヴァイオリン)、ユンソン(チェロ)、伊藤京子(おはなし)
◇ベートーヴェン: ピアノ四重奏曲 八長調 WoO.36-3 エネスコ: ヴィオラとピアノのための演奏会用小品
シューマン: おとぎ話の挿絵 op.113
シューマン: ピアノ五重奏曲 変奏曲 op.44 ほかを予定
◆【全席指定】S席¥12,600 A席¥10,500 B席¥8,400(学生¥4,200)*当前共通

【お問い合わせ】 北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課内 別府アルゲリッチ音楽祭in北九州実行委員会 TEL.093-663-6661

チケット好評発売中 Pコード 122-193 Lコード 84792

2011響ホールへようこそ 春風亭小朝&大谷康子 「クラシック名曲の旅」



落語界きってのクラシック通として有名な春風亭小朝の楽しいお話つきでエンターテインメントたっぷりをお届けするクラシック名曲の旅。東京交響楽団ソロ・コンサートマスターのほか、「題名のない音楽会」などテレビやラジオでも幅広く活躍するヴァイオリニスト大谷康子が「感動のツィゴイネルワイゼン」など、珠玉の名曲の数々を奏でます。

5月14日(土)15:00(14:00開場) / 北九州市立響ホール

◇出演 春風亭小朝(おはなし)、大谷康子(ヴァイオリン)、藤井一興(ピアノ)
◇(予定) クライスラー: 愛の喜び
バッハ: G線上のアリア
ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ 第5番「春」
サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン ほか
◆指定席¥4,000 自由席一般¥3,500 自由席学生¥2,000

チケット好評発売中 Pコード 124-502 Lコード 85278



街行から

Vol.08

@若松南海岸通り

@WAKAMATSU

レトロなモノと新しい感性がコラボする街

昔は石炭積出港であり、異文化薫るまちだった若松。その海岸通りに立ち並ぶレトロな建物に、カフェや雑貨店などおしゃれなショップが入り、新たな活気生まれているのをご存じですか？昔からつづく老舗の逸品や、新たに生み出される魅力の品々。そんな新旧の魅力がコラボする街をぶらっとしてみました。

要checkだ!!

日映画ロケにもよく使われるらしいよー

- #### ★ピックアップ1
- ##### レトロな建物 いまどきショップに注目
- ##### 1 上野ビル(上野海運ビル)

映画「K-20怪人二十面相」のロケにも使われたこのビルは大正2年(1913)に建築された旧三菱合資会社若松支店。レトロな風情が素敵

Asa Café
上野海運ビルの306号室は静かでオシャレなカフェ。窓越しの海をながめながら時間を忘れていただくランチやお茶は格別です。

heritage
206号室にはセンスあふれる個性的な家具が揃います。自分だけのオーダー家具を作りたい方はコチラへ。

SPOON
205号室は厳選された雑貨の個性が揃っています。一品が売れるのは、北九州の作家さんのもも。
 - ##### 2 旧古河鉱業若松ビル

こちら映画「ブルゴキ」のロケに使われた建物。大正8年(1913)に建築され、今は様々なイベントの場として活用されています。新名物「天然酵母あんぱん」は人気。パンなので必ずGETしたい方には予約がおすすめ。
 - ##### 3 石炭会館

明治38年(1905)築の二層建て。左右対称の造りが印象的。

三日月屋・若松店
土産にも喜ばれる天然酵母の手作りクワッパン。ソフトクリームも濃厚で美味。
 - ##### 4 旧ごんそう小屋

石炭の荷役だった「ごんそう」の詰め所を模したレトロ調の休憩所。



★ピックアップ2

若松ブランドでまちおこし!

若松の活性化を目指す集団「若松クラスター」。若松ブランドでまちおこしをしようとする冊子「若松クチコミランド」を発行。聞き込み調査の末、厳選した評判の逸品を紹介しています。MAPで紹介しきれなかった魅力あふれるお店や品々はぜひ冊子をチェックしてほしい。好評につき第2弾も計画中の事なのでご期待!!

若松クラスター事務局 093-752-2025

★ピックアップ3

実はジャズのまち!?

【R-men (アール・メン)】

平成9年から続く「若松鉄人ジャズ」コンサートも有名。10年6月には北九州出身のジャズマンが若戸大橋をイメージしたジャズ曲「赤い橋の下で...」をリリースしています。

ようこそ!

劇場 & 響ホールへ



北九州芸術劇場プロデュース「BEN」

2010響ホールへようこそ 「栗コーダーカルテットコンサート」

- | | | | |
|---|---|--|--|
| <p>遠賀郡・塩津順子さん</p> <p>◎役者さんたちの個性が光る舞台でした。特に印象的だったのは「山根さん」役の方。すごくよかったです。</p> | <p>福岡市・吉田大輔さん
柿原珠実さん</p> <p>◎TVや映画にはない舞台ならではの言葉や地元の方言の使い方が印象的でした◎物語も面白くてよかったです。</p> | <p>門司区・神田さん母娘</p> <p>◎ピタゴラスイッチとか楽しい曲がいっぱいだった! ◎ほのほのした雰囲気の中、好きな曲が聴けて幸せでした。</p> | <p>福岡市・滝村純子さん
優月ちゃん</p> <p>◎いろんな楽器が出てきて楽しく、孫のコンサートデビューにびびりた◎おつきなリコーダーが好きだった。</p> |
| <p>小倉北区・樋口さん母娘</p> <p>◎このシリーズは一昨年から観て3作目。今まではまた違う面白さでした◎トイレの話が勉強になりました。</p> | <p>福岡市・沖直彦さん</p> <p>◎トイレの中から始めて個人的な妄想を再現しているシーンが面白かった。昭和的な価値観を感じる作品でした。</p> | <p>八幡東区・平野さん母娘</p> <p>◎ものすごくよかったです! 音の響きもよかったです♪楽しんで面白くて癒されました◎口琴がおもしろかった。</p> | <p>若松区・H.Mさん・S.Oさん</p> <p>◎クイーンのボヘミアン・ラプソディが聞きたかった～♪♪♪ダイナミクスな音に映像や人柄がにじみ出ていましたね。</p> |
| <p>福岡市・爪田家桐瑠さん</p> <p>◎アマチュアですが落語をやっている関係で観てきました。いろんな配役を演じている俳優さんが印象的でした。</p> | <p>小倉北区・奥さん・椎野さん
荻田町・馬場さん</p> <p>◎私たち世代の物語に感動! ◎生粋の小倉弁が懐かしかった◎小倉のドラマが全国に発信されるっていいですね。</p> | <p>久留米市・井村さんファミリー</p> <p>◎夫婦共々近藤研二さんの同級生。ステージ方席でしたが音が気持ちよかったです◎「つみきのいえ」が好きでした。</p> | <p>若松区・矢野さん親子</p> <p>◎心にキーンと来るような楽しい曲だった◎2階席でしたが楽器もよく見えたし、ほんわかトークも心地よかったです。</p> |

わたしのステージ評

「からみ」は内側の更に内側、ミクロ単位の自分と向き合わせてくれる。実はそれはとても普遍的な動き・流れなのだ、きっと。地球上の生物誰もが具えている生の流れなのだ。ああこれは生命のリズムなのだ。

「からみ」は内側の更に内側、ミクロ単位の自分と向き合わせてくれる。実はそれはとても普遍的な動き・流れなのだ、きっと。地球上の生物誰もが具えている生の流れなのだ。ああこれは生命のリズムなのだ。

北九州芸術劇場×ハリ市立劇場×山海塾 共同プロデュース 山海塾「二つの流れ—から・み」(1/22公演)を観て

ダンスでもない、太極拳でもない、バレエでもない...この動き・リズムは何だろうか? 山海塾の「からみ」は初めての舞踏フル鑑賞となる。北九州芸術劇場という舞踏を鑑賞するチャンスがあったのに今まで見逃してしまったのは白塗りに半裸という出で立ちに敬遠する気持ちがあったから、身体表現だけで勝負する舞踏と向き合う自信がなかったからだ。

ところが「からみ」を見て、私が抱いていた先入観がすーっと、とても静かに引いていった。ピンと張りつめた静謐な空間(照明・舞台・空間芸術がすばらしい!)の中で動く彼らの肉体の動きに私の身体も静かにシンクロしていく。無機質なカラに宿り始めるミクロな生命の流れ。それは決して生命という言葉の響きから想像してしまいうるイナミックな流れではなく、繊細かつ正確に私たちの身体の中で動き続けている血流や細胞のよう。舞踏を見ているのに自分の内側に在る流れに耳を澄ませていっている心地よさが身体に伝わってくる。

ひと頃、「自分探し」という言葉が流行り、その言葉の指す行為の多くが外へ外へと向かうことに違和感を覚えていた。自分の内側と向き合えないと本当の自分は探せないのではないかと。

「からみ」は内側の更に内側、ミクロ単位の自分と向き合わせてくれる。実はそれはとても普遍的な動き・流れなのだ、きっと。地球上の生物誰もが具えている生の流れなのだ。ああこれは生命のリズムなのだ。



吉武あゆみ

》PROFILE
1965年三池郡高田町生まれ。NPO法人創を考える会・北九州事務局長。映画好きがきっかけで映画の上映会や勉強会を数多く開催。昨年立ち上がった北九州市民映画祭実行委員長。

館長のざぼんといばい

北九州芸術劇場 館長兼チーフプロデューサー 津村卓

先日新聞を見ていたら、この国の未来は大変なことになるらしい。2050年には人口が9千万人に減り、高齢者率が40%をこえるという。この予測をすこしでも緩やかにするためにどうするか。子どもをたくさん産むことだが、少し現実的な感じがしない。経済をはじめ今の規模を担保するための方法としてひとつ、外国の人々に頼る、という方法がある。しかし島国で育ってきた私たちが、果たしてうまく異文化と共存できるのか。ここで異文化の思い出話を少し。私は大阪の下町で生まれ育ったこともあり、近所の幼馴染にはたくさんのお日朝鮮人の人たちがいた。昔は特別なかけて、オモニやアパに招かれてさうか押しかけて、オモニやアパの故郷の話や肴に、よく一緒にご飯を食べさせてもらったものだ。こうした経験から、私は異文化に対する抵抗を感じないまま大人になったように思う。図らずも人間にとって大事なコミュニケーションの原点を学んだ。でも忘れられない大切な思い出。

昨年亡くなった、在日韓国人であった作家 演出家のつかこうへいさんは、種族や本番の後は必ず役者やスタッフを引き連れ、焼肉に繰り出していた。つかさんに「来い」と指名されると、何があっても断れないのがつかルールである。一方的なようだが、相手も思いやるつかさんらしいやり方だった。思えば、演劇は他者と向き合い、「コミュニケーション」なくして成立しない舞台芸術である。それは稽古場だけで成熟されるものではない、というこなのだと思う。

4月、芸術劇場では「焼肉ドラゴン」を公演する。異文化の人々と食卓を囲んでいた子ども頃の頃の私が舞台のなかに居るような話である。「昔は良かった」といふことではなく、混沌とした今の時代を想うが必要なのを感じていただければと思う。そして公演が終わったあとにはきっと、焼肉屋さんが満席になっているはずである。

掲載情報は北九州芸術劇場・響ホールで予定されている催しの一部です。3/14月現在の情報であり、催事名・公演時間・料金等変更になる場合がございます。詳細については事前に各主催者までお問合せください。

日程 会場

11日 大ホール

リサイタル公演 演目タイトル 開催時間 前売料金 お問い合わせ先

北九州市芸術文化振興財団 主催事業

お問い合わせ先 劇場 北九州芸術劇場 093-562-2655 北九州芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

4 April

- 2日 Big Band Dance
3日 みち企画 設立1周年記念コンサート
8日 柳亭燕路の落語会
10日 第3回芸能夢舞台九州公演
16日 日韓合同公演 焼肉ドラゴン
17日 ジャズコレクション北九州2011
17日 レインボーアカデミー 英語教室
21日 再興第95回院展 講演会・作品研究会
23日 井上さし追悼公演

- 23日 第49回 北九州芸術祭 短歌大会
24日 めぐみバレエアート 18周年記念発表会コンサート
24日 ギターのつどい2011
29日 北九州市小倉少年少女合唱団 第44回定期演奏会
29日 楽しいピアノコンサート

5 May

- 1日 Comfort Music Festival
3日 T.M.Revolution M.R. LIVE REVOLUTION'11
5日 歌舞伎舞踊公演
7日 北九州子ども劇場 高学年部5月例会
14日 九州ハワイアン協会第20回 北九州地区フラフェスティバル

- 15日 3軒茶屋婦人会 「紅姉妹〜べにしまい〜」
16日 北九州子ども劇場 低学年部5月例会
19日 早乙女太一特別公演
19日 北九州市民劇場5月例会
26日 北九州市民劇場5月例会

- 19日 ツドエ meets 北九州 Vol.6
22日 ままごと「わが星」

- 20日 坂本真理ピアノリサイタル

- 22日 第11回北九州民謡民舞音楽祭

- 26日 大人も一緒に 子どもたちの劇場シリーズ2011
28日 角笛シルエツト劇場

- 29日 第83回PAMコンサート

6 June

- 4日 ねがい星 かない星

- 5日 TAO2011 「浮世夢幻打楽〜参の絵巻〜」
5日 馬頭琴とギターのコンサート
12日 イキウメ「散歩する侵略者」
19日 北九州歌謡ランド フェスティバル
22日 GGR グレンギャリー・グレン・ロス

響ホール HIBIKI HALL

4 April

- 1日 第7回貞国音楽院の若い演奏家たちによる ジョイントコンサート
2日 第49回北九州芸術祭 クラシックコンサート
4日 パーヴェル・ベルマン ヴァイオリン・リサイタル
5日 ヴァイオリン 小提琴と箏の宴

- 9日 花のコーラス合唱団 「木曜会」演奏会
17日 第36回北九州新人演奏会
23日 第7回演奏会 女声コーラス風
29日 双葉の会 ピアノ発表会

5 May

- 1日 Ompu Piano Concert "piu"
7日 趙 梨華 ピアノリサイタル
8日 北九州交響吹奏楽団 第47回定期演奏会

4 April

- 14日 2011響ホールへようこそ 春風亭小朝&大谷康子 「クラシック名曲の旅!」
15日 ピティナ・ピアノステップ

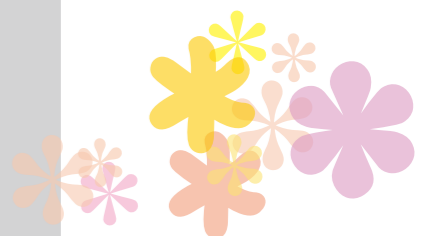
- 21日 近藤嘉宏 ピアノリサイタル
28日 Ompu Piano Concert "piu"

- 29日 12年間・24回リサイタルシリーズ2006〜2017 小山実稚恵「音の旅」

6 June

- 4日 金谷めぐみ ソプラノリサイタル
5日 第65回記念 北九州合唱祭
11日 第20回琴生流大正琴 コダマ会発表会
18日 西南女学院高等学校 音楽部・OG会・母の会「ドルチェ」
19日 第4回KAITOフィルハーモニー 管弦楽団 演奏会
26日 2011響シリーズ第1弾 神尾真由子 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

- 28日 宮武きみえ 室内楽シリーズ No19 パリ管&ボストン響の 名手を迎えて



*掲載情報は、北九州芸術劇場・響ホールで予定されている催しの一部です。 *公演時間・料金などは変更の可能性があります。記載のお問合せ先に確認ください。 *特に表記のないものは、当日・前売共通料金です。

チケットのお買い求め

お電話でのお買い求め
北九州芸術劇場・財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

チケットぴあ	TEL.0570-02-9999	音声認識による受付またはPコード予約 (24時間 ※受付休止時間 2:30～5:30のみ)
ローソンチケット	TEL.0570-084-008	(24時間) Lコード予約

財団音楽事業課の主催・共催公演チケットのみ対象

(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課
TEL.093-663-6661 (9:00～17:00/土日祝休)
*電話予約後、窓口(財団音楽事業課・響ホール事務室・北九州芸術劇場プレイガイド)で引取、または郵便局にて代金入金後チケット郵送(払込手数料 送料お客様負担)

窓口でのお買い求め (下記プレイガイドにお越しください。)
北九州芸術劇場・財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

北九州芸術劇場プレイガイド	●北九州市小倉北区室町1-1-111 リバーウォーク北九州5F TEL.093-562-2655 (10:00～20:00)	○チケット取扱 10:00～19:00 *クレジットカード可
響ホール・事務室	●北九州市八幡東区平野1-1-1 (国際村交流センター内) TEL.093-662-4010 (9:00～17:00)	○チケット取扱 9:00～17:00 *一般発売初日は10:00から取扱 *クレジットカード不可
(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課	●北九州市八幡東区中央2-1-1 レインボープラザ7F TEL.093-663-6661 (9:00～17:00/土日祝休)	○チケット取扱 9:00～17:00 *発売初日は10:00から取扱 *クレジットカード不可
チケットぴあ	●チケットぴあ店舗 セブン-イレブン サークルK・サンクス TEL.0570-02-9111 (10:00～21:00) *休業日・営業時間は店舗によって異なります。	
ローソンチケット	●ローソン [Loppi (ロッピー)]、ローソンチケット取扱プレイガイド TEL.0570-000-777 (音声案内24時間)	
セブン-イレブン店舗	●セブン-イレブン (店舗内マルチコピー機でお求めいただけます。) TEL.0077-787-711 または TEL.03-5500-4060 (9:00～22:00) *お取り扱いのない公演もございます。	

インターネットでのお買い求め (下記サイトからお申込みください。)
北九州芸術劇場・財団音楽事業課の主催・共催公演チケット対象

チケットぴあ [ウェブ検索](#) ローソンチケット [ウェブ検索](#)

北九州芸術劇場の主催・共催公演チケットのみ対象

北九州芸術劇場 チケット窓口 [ウェブ検索](#) イープラス [ウェブ検索](#)

*北九州芸術劇場以外の会場の公演チケットはご購入いただけません。 *お取り扱いのない公演もございます。



北九州芸術劇場

KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812
北九州市小倉北区室町1丁目1-111リバーウォーク北九州6F
TEL.093-562-2655 FAX.093-562-2588
<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>

【新幹線】新幹線小倉駅より西小倉駅へ2分、西小倉駅より徒歩3分
【空 港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
【J R】小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分
【バ ス】室町・リバーウォーク(リバーウォーク北九州前)下車
【乗用車】北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分
※専用の駐車場はございません。

リバーウォーク北九州(1時間300円)ほか
周辺の駐車場をご利用ください。
尚、公演時には劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。

北九州市立 響ホール

HIBIKI HALL

〒805-0062
北九州市八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内
TEL.093-662-4010 FAX.093-662-0100
<http://www.kicpac.org/hibiki/>

【J R】鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約10分
JR八幡駅から響ホールまでタクシーの無料お迎えサービス(開場30分前～開演10分前)を実施いたします。(一部対象外公演有)
【バ ス】西本町・八幡駅前下車、徒歩約8分
市立病院前下車徒歩約5分
国際村交流センター前下車徒歩約2分
【乗用車】都市高速道路、大谷ランプから車で10分
国際村交流センター(30分80円)の駐車場をご利用ください。

ひびき音楽友の会

【入会金】¥500 【年会費】¥1,000
【有効期限】入会年度の3月31日まで

【特典】

●**チケットの割引(1割引)購入ができます!**
対象コンサートのチケットを1コンサートにつき2枚まで。

●**チケットの先行予約購入ができます!**

●**コンサート情報などの無料送付!**

対象コンサートの案内をはじめ、年4回発行の情報誌「ステージ通信Q」など各種情報を無料でお届けします。

【会員特典対象コンサートとは】

*財団音楽事業課主催のコンサートで指定するもの
*北九州国際音楽祭の有料コンサートで指定するもの
(ただし、先行予約購入の特典は適用不可。)

財団音楽事業課主催 チケットの先行予約・割引購入の方法

●お電話でのご予約

- 希望公演の先行予約日を確認のうえ、財団音楽事業課へ電話をかける。
- 会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をスタッフに伝える。
- チケットの引取方法(窓口or郵送)を選ぶ。
*ご予約後の変更・キャンセルはできません。

窓口で

以下の窓口で代金と引き換えに引取

- 財団音楽事業課 (9:00～17:00/土日祝休)**
レインボープラザ7F
- 響ホール事務室 (9:00～17:00)**
国際村交流センター内
- 北九州芸術劇場プレイガイド (10:00～19:00)**
リバーウォーク北九州5F
*詳しくは左上の「チケットのお買い求め」を参照ください。

郵送で

郵便局にて代金入金後、チケットを郵送
*払込手数料、郵送料はお客様負担となります。

〈財団音楽事業課〉
TEL.093-663-6661
(9:00～17:00 ※発売初日は10:00～17:00/土日祝休)

●窓口で直接ご購入

上記 ①②③ のいずれかの窓口で直接お求め下さい。

北九州国際音楽祭の対象コンサートの購入方法等については、
同事務局(TEL:093-663-6567・9:00～17:00/土日祝休)へ
直接お問合せください。

【ひびき音楽友の会お問合せ】
TEL.093-663-6661 (9:00～17:00/土日祝休)

北九州芸術劇場チケットクラブ

お知らせ

北九州芸術劇場チケットクラブでは平成23年度に会員制度の一部を変更いたします。
詳細は4月1日以降に劇場ホームページで公開予定です。

以下は会員制度変更までの間のチケットクラブに関するご案内です

【特典】

- チケットの先行予約購入ができます!**
詳しくは、下記「先行予約方法」をご覧ください。
*北九州芸術劇場が指定する主催公演のみご予約できます。
*先行販売枚数を限定することがございますので、公演によってはチケットをお取りできない場合があります。
*先行予約でご購入いただける座席位置は、すべて良いお席とは限りませんので予めご了承ください。
 - ポイント積立で、チケットが割引になります!**
チケットを購入いただくと、金額の5%相当のポイントがつきます。1ポイントを1円として、100ポイント単位で、次回購入より下記窓口でご利用いただけます。
*北九州芸術劇場が指定する主催公演のチケットが対象です。
*1回のお買い上げで、チケット4枚までポイントがつきます。
*ポイントを利用したチケット購入のお取り扱いには、北九州芸術劇場プレイガイド、北九州市立響ホール事務室、(財)北九州市芸術文化振興財団の窓口のみです。
 - 「ステージ通信Q」で、公演ラインナップをいち早くゲット!**
年4回発行の情報誌「ステージ通信Q」を皆様のお手元へお届けいたします。
 - 協賛店での割引サービスも!**
北九州芸術劇場チケットクラブのカードをご提示ください。リバーウォーク北九州デコシティ内の協賛店・北九州市内の協賛ホテルなどで、お得なサービスが受けられます。
*協賛店や詳しいサービス内容は、北九州芸術劇場のホームページ (<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/tguideance/index.html>) をご覧いただくか、チケットクラブ専用電話へお問い合わせください。
- 【申込方法】 ■窓口で………北九州芸術劇場プレイガイド(10:00～19:00)
[北九州市小倉北区室町1-1-111 リバーウォーク北九州 5F]
■電話で………TEL093-562-8435 (10:00～18:00)

電話先行のみ

対象公演	日程
〔提携公演〕 イクム「散歩する侵略者」(詳細P03,08)	4/2(土)10～17時
GGR グレンギャリー・グレン・ロス (詳細P01,09)	4/9(土)10～17時
〔提携公演〕 南河内万歳一座 内藤裕敬プロデュース 「七人の部長」(詳細P09)	5/21(土)10～17時

【電話での先行予約方法】

- 希望公演の先行予約日程と予約方法を確認する。
- 先行予約日に専用ダイヤルへ電話をかける。会員カードとメモをご用意ください。
- 会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をオペレーターに伝える。
- チケットの引取方法(窓口or郵送)を選ぶ。
- 予約チケットの引取有効期限をメモする。

先行予約専用ダイヤル **TEL.0570-099990** (10:00～17:00)
*電話先行予約日に先着順で受付。予定枚数に達し次第、予約を終了いたします。
*電話番号のおかけ間違いには十分ご注意ください。*電話が大変混み合う場合がございます。
*一部携帯電話・PHS・IP電話からはつながりませんのでご了承ください。

予約完了

- *お一人様が先行予約で購入できる枚数は、演目によって異なります。*ご予約後の変更・キャンセルはできません。
- *チケットクラブ会員規約により、営利目的のチケット転売(ネットオークションなど)は禁止されています。
- *6/4(土)以降は引取方法も一部変更となりますのでご了承ください。

窓口引取の場合

引取期間中に会員カードを持参の上、下記窓口で購入ください。

- 北九州芸術劇場プレイガイド (10:00～19:00)**
リバーウォーク北九州5F TEL.093-562-2655
- 響ホール事務室 (9:00～17:00)**
国際村交流センター内 TEL.093-662-4010
- (財)北九州市芸術文化振興財団 (9:00～17:00/土日祝休)**
レインボープラザ7F TEL.093-663-6661
*引取有効期限を過ぎると予約は無効になります。

- 先行予約で予約できなかった場合は、一般発売をご利用ください。*詳しくはP22左上の「チケットのお買い求め」を参照ください。
- 北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中 *お申し込み・お問合せ ●北九州芸術劇場 宣伝営業課 TEL.093-562-2520 (10名様以上でお申込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)

郵送引取の場合

振込期間中に指定の金額を下記口座へお振込ください。
入金確認後、チケットを郵送いたします。
(振込金額の内訳)
チケット代金×枚数+送料500円 *振込手数料はお客様負担となります。
【銀行名】西日本シティ銀行 室町支店 普通預金
【口座番号】1473019
【口座名義】北九州芸術劇場チケットクラブ
【取り扱い】電信
【振込名義】会員番号下5ケタ+会員氏名 *必ずご記入ください
*振込有効期限を過ぎると予約は無効になります。
*振込の際、会員番号の入力がないと、チケットがお送りできませんのでご注意ください。

【チケットクラブお問合せ】 TEL.093-562-8435 (10:00～18:00)